

# カトウファームの 農業人材育成構想

株式会社カトウファーム

代表取締役加藤晃司

専務取締役加藤絵美

# カトウファーム 現在の活動



- 福島県福島市の北部地区で水稲約4.2ha栽培。
- 作業受託約20ha。
- 昨年11月グローバルGAP取得
- 今年から常時雇用1名

# カトウファームの考え方



- 圃場を守る。
- 土地を守りながらビジネスにする。
- そこで人材を育成する。
- 循環できる農業が生まれる。

# 人材育成をするというきっかけ



- 東の食の会との出会い
- ファーマーズキャンプへの参加
- そこでの生産者との出会い
- 食の企業との出会い
- 行政の後押し

# たくさんの出会いでわかった事。



- 12市町村に農業の課題がある。
- 福島県内の農作業の交流できた。
- 農業の問題を解決していきたい。
- 実行しよう。

# 南相馬で農業をしよう。



- 福島市、会津にはない気候  
雪が降らない。
- 若手の農業者ネットワーク  
がある
- 皆がこれからの農業の人材  
を不安だと共通の認識があ  
る。

# 福島県でスーパー農業者育成



- 会津・中通り・浜通り  
気候が違う場所での  
農業ができる。
- 福島県の農業者の  
ネットワークがある。
- ここでの人材育成は日本の  
どこの地域でも対応できるの  
では！



# 福島県をNo.1農業者誕生県へ



- 震災があったからこそここで農業者がたくさん誕生する県にしたい。
- まず南相馬の人材を作りたい
- ここから後継者で困っている全国各地へ福島農業を届けたい。



以上カトウファームの発表でした。  
ご静聴ありがとうございました。

